

議案第 47 号

令和 5 年度宝塚市一般会計補正予算（第 3 号）

資料 1 (58)～(60) 学校給食費の物価高騰分に係る財源更正について

1 概要

昨年 3 月以降、世界的な社会情勢の変動から急激な物価高騰が続き、給食用物資の調達にも影響が出ています。当初予算においては、学校給食費調整基金とりくずしと一般財源により、市が物価高騰分を負担することで、これまでの学校給食の質を維持するとともに、給食費上昇による急激な保護者負担の増加を避けることとしました。昨年度と同様に、本年度も国の交付金を活用することができることとなりましたので、財源の更正を行うものです。

あわせて、国の交付金の対象とならない教職員分について、学校給食実費徴収金現年度分を精査しました。

2 予算要求額

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）】

令和 5 年 4 月～7 月分

	対象者	対象人数 (①)	給食実施回数 (②)	喫食数 (③=①×②)	物価高騰分 (④)	歳入額 (③×④)
小学校	1 年生	2,009人	60回	120,540	25円	3,013,500円
	2～6 年生	9,998人	66回	659,868	25円	16,496,700円
	小計	12,007人		780,408		19,510,200円
中学校	1～3 年生	5,383人	66回	335,278	30円	10,658,340円
養護学校	児童・生徒	37人	66回	2,442	25円	61,050円
合 計		17,427人		1,898,536		30,229,590円

令和 5 年 9 月～令和 6 年 3 月分

	対象者	対象人数 (①)	給食実施回数 (②)	喫食数 (③=①×②)	物価高騰分 (④)	歳入額 (③×④)
小学校	1～6 年生	12,007人	114回	1,368,798	30円	41,063,940円
中学校	1 年生	1,805人	112回	202,160	35円	7,075,600円
	2 年生	1,767人	107回	189,069	35円	6,617,415円
	3 年生	1,811人	103回	186,533	35円	6,528,655円
	小計	5,383人		577,762		20,221,670円
養護学校	児童・生徒	37人	114回	4,218	30円	126,540円
合 計		17,427人		2,528,540		61,412,150円
					総合計	91,641,740円

※物価高騰分については、令和5年4月～7月分は、前年度と同じ小学校・養護学校25円、中学校30円とした。また、令和5年9月～令和6年3月分は、学校給食費単価（小学校・養護学校230円、中学校270円）をベースに、(株)帝国データバンクの調査による令和4年度以降の食品平均値上げ率14%（R4.12）を参考にして、小学校・養護学校30円、中学校35円とした。

【学校給食実費徴収金 現年度分】

令和5年4月～7月分

	対象者	対象人数 (①)	給食 実施回数 (②)	喫食数 (③=①×②)	物価高騰分 (④)	歳入額 (③×④)
小学校	教職員	908人	66回	59,928	25円	1,498,200円
中学校	教職員	445人	66回	29,370	30円	881,100円
養護学校	教職員	62人	66回	4,092	25円	102,300円
		1,415人		93,390		2,481,600円

令和5年9月～令和6年3月分

	対象者	対象人数 (①)	給食 実施回数 (②)	喫食数 (③=①×②)	物価高騰分 (④)	歳入額 (③×④)
小学校	教職員	908人	114回	103,512	30円	3,105,360円
中学校	教職員	445人	112回	49,840	35円	1,744,400円
養護学校	教職員	62人	114回	7,068	30円	212,040円
		1,415人		160,420		5,061,800円
					総合計	7,543,400円